

平成30年12月定例教育委員会 会議録

12月定例教育委員会を平成30年12月20日（木）午後1時30分 市役所401会議室に招集する。

◆出席者

教育長 滝 誠

教育委員 教育長職務代理者 高木浩行 委員 紀藤統一 委員 田中秀佳
委員 奥村康祐 委員 小倉志保 委員 堀 美鈴

事務局 中村教育部長 小島子ども・子育て監 長瀬学校教育課長
神谷主幹 上原文化スポーツ課長 中村歴史まちづくり課長
岩田指導主事 大藪指導主事

記録者 和泉知子

傍聴者 2人

◆次第

1 開 会

2 教育長報告

(前回会議録の承認)

3 付議事件の審議

第21号議案 犬山市立図書館管理規則の一部改正について

第22号議案 教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価について

4 通信及び請願

5 協議・連絡

(1) 後援名義使用許可に関する報告

(2) 東児童センターのリニューアル及び子育て支援センターの見直しについて

(3) いぬやまランニングフェスティバル・読売犬山ハーフマラソンの応募状況について

(4) 愛知万博メモリアル第13回愛知県市町村対抗駅伝の結果について

(5) 1月・2月行事予定表について

(6) いじめ防止に向けて

6 自由討議

7 その他

8 閉 会

◆議事内容

	開 会
教育長:	ただ今より12月定例教育委員会を開催します。
	教育長報告

<p>教育長:</p>	<p>皆さん、こんにちは。12月に入ってしばらくは暖かい日が続いたのですが、さすがに中盤以降、冷え込みが厳しくなってきました。朝晩、本当に体が染み渡る状況なんです、今日はそんな中ですが今年最後の定例教育委員会にご参集をいただきまして、誠にありがとうございます。平成30年も残りわずかでございます。ほぼ30年度という年度の区切りで行くと、3分の2が終わろうとしているという状況です。小中学校は、明日が冬休み前の最後の授業日になっております。次に子ども達が学校に来るのが、1月7日月曜日。ほぼ2週間に渡って冬季休業に入るわけですが、学校には家庭での生活はもちろんでありますけど、最近、家庭に帰って小学校の低学年の子が車にひかれて亡くなるという事件があちこちであるものですから、特に交通安全には気をつけるようにという指示を出していただくようにしているところでございます。学校現場であります、12月6日の時点で楽田小学校の2年生1学級がインフルエンザによる学級閉鎖を行いました。それ以降であります、12月17日東小学校2年生2クラスが学年閉鎖になっております。また、5年生1クラスが学級閉鎖になっております。昨年度この時期は無かったのですが、ただ1月2月になって、本当に立て続けに、どの学校も学級閉鎖を行ってございました。今シーズンは未知数ですけど、予防に十分努めるように、また学校には支持を出したいと思っております。これまでのところ、子ども達の生死に関わるような大きな事件事故というのは、発生しておりません。細かなところでは、対応を求められるという動きはありましたが、その都度教育委員会も一緒になって、丁寧に対応してきたつもりでありまして、特に大きな問題もなく、何とかこの平成30年が終えられそうな気配であります。これも教育委員の皆様方の日頃のご指導ご助言のおかげであると思っております。本当にありがとうございます。本日の案件は比較的少ないわけですが、いつものように効率よく、会を進めて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。この後、先回の定例教の会議録と、10月に行われました犬山市の総合教育会議の会議録を回させていただきますので、お目通しをいただき、ご署名をくださるようお願いいたします。</p> <p>それでは、付議事件の審議に入ります。</p>
<p>教育長:</p>	<p style="text-align: center;">第21号議案</p> <p>第21号議案「犬山市立図書館管理規則の一部改正」について、事務局お願いします。</p>
<p>上原課長:</p>	<p>この案を提出しますのは、改元に伴い元号が記載されている様式の見直しを図るもので、犬山市立図書館管理規則の一部を改正する必要があるからです。</p> <p>本日配布しました改正前の様式と2ページの改正後の様式をご覧ください。右上にあります生年月日欄ですが、従来は明治、大正、昭和、平成となっていたものを、今回の改正では西暦で記入するよう様式を改</p>

	めるとともに、住所欄や電話欄の文言の改正、内部欄にはなりますが、証明書欄の改正を行いました。3 ページの中学生以下用も、生年月日欄を西暦で記入するように改めました。それから図書館カードの裏面には説明書きがありましたが、柔軟に対応できる形とするため、白紙とするという改正をします。説明は以上です
教育長:	今説明があったとおりですが、ご意見、ご質問があるようでしたらお伺いしたいと思います。特にないようです。 では、第21号議案「犬山市立図書館管理規則の一部改正」について、お認めいただけますでしょうか。
各委員:	異議なし。
教育長:	異議なしと認めます。この件は承認されました。
教育長:	第22号議案 第22号議案「教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価」について、事務局お願いします。
長瀬課長:	この案を提出しますのは、教育委員会の事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表する必要があるからです。 大変ボリュームが多くて恐縮ですが、今日お配りしました45ページについては、遅れまして大変申し訳ございません。名城大学の笠井先生から評価に対するご意見をいただいております。それ以外はお目通しをいただいていると思いますので、何かあればご質疑にお答えさせていただきますのでよろしくお願いします。
教育長:	今説明があったとおりですが、何か気になるようなところがあれば、ご指摘をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。
奥村委員:	2点あります。1点目ですが19ページの小学校施設営繕。こちらの「他市比較」が「1」になっていますが、他市町とどれ位の違いがあるのかということを知りたいというのが1つ。もう1点は26ページの中学校施設営繕の「ニーズの把握」が「4」となっていて、評価根拠は「学校からの緊急営繕の要望を受け、優先順位の高い事業を実施している」となっています。しかし昨年度、学校訪問で犬山中学校に伺った際、理科室の床が抜けそうな状態であった所が、今年も修繕されていなかったのが、優先順位の付け方がどのようになっているのか気になったところです。
長瀬課長:	他市町との比較が「1」についてですが、20ページの課題にも書いてありますが、耐震はやってあるものの、市内の小学校は建築から30年を経過した建物が4分の3を占め、老朽化が著しい状況です。エアコンの設置状況も、小牧市さんや一宮市さんは設置率100%と聞いていますが、丹葉地区は殆んど付いていない状況です。なので、その辺りから比較をして「1」というふうに付けさせていただきます。続いて26ページの「4」という評価についてですが、平成29年度に市内小

	<p>中学校の営繕についての計画を作らせていただいています。それに乗っ取って、平成30年度については、要望の高い順位のものと、緊急に工事をしないと学校の運営が出来ないというものを、優先順位を付けてやっている状況です。なので犬中の理科室の床については、学校としてはそれよりも頻度の高いものを先にとということで、後回しになってしまっていますので、ご理解いただきたいと思います。</p>
奥村委員:	<p>私は、あの床はかなり緊急性が高いものだと思います。</p>
長瀬課長:	<p>一度、犬中の校長先生や教頭先生に確認しますので、担当のほうに言っておきます。</p>
教育長:	<p>定例教で委員さんからこういうご意見をいただいたということで、出来る限り優先順位の高いところで要望を出していただくようにしてください。先程の小学校施設営繕ですが、どこと比較するかですよね。江南、岩倉と比較すれば同じような歩調で来ているんですが、小牧や一宮は付いている状況なので、そういう市町と比べると、やや進度が鈍いかなという気はします。そういうことで、低いところに合わせてということではなく、高いところと合わせてみると「1」という、謙虚な捉え方だご理解をいただけたらと思います。</p>
奥村委員:	<p>中学校施設営繕も「他市比較」は「2」となっているので、これを基に市に予算をいただけるように、お願いを出来ればと思います。</p>
長瀬課長:	<p>ありがとうございます。</p>
教育長:	<p>単なる評価が評価で終わらずに、来年度の教育行政を進めて行くための指針になるようなご指摘かと思います。謙虚にお受けをして、また改善できるところは改善していきたいと思います。他にどうでしょうか。</p>
堀委員:	<p>評価ということではないのですが、10ページ公立保育所保育の課題のところ、保育士が不足しているとあります。本当に実習に回らせていただいても、どこでも保育士さんいませんかと聞かれるくらい、保育士不足がとても深刻になっています。対応策に書かれている、近隣の保育士養成校に働きかけ、交流促進を図っていくというのは、これもとても大事なことだと思いますが、他に何か対策はありますか。</p>
紀藤委員:	<p>幼稚園には、業者から「保育士は足りていますか、今、こういう人がいます」と売り込みがあります。FAXもどんどんきます。だから、保育士を目指している人はいますが、そういう方を雇うと、業者から年収の3分の1から4分の1を欲しいと言われます。そうなるかわれわれには手が届かないので、採用はしません。やはり新卒で採用していく手立てしかないので、大学へどんどん求人案内を出します。大学の実態を調べると、大学に求人票が貼ってありますが、皆さんそれを比較して、どこの幼稚園や保育園に行くかを決定します。大学の求人担当の方に聞くと、最近の傾向は親さんが市町の求人も事細かに調べられて、手当や休日や働き方の問題を比較して、本人が決めるというよりは、親さんが決めていることも多いそうです。ということは、大学側が、「犬山市がい</p>

	いですよ」と紹介しても、処遇改善をしていかないといけないのかなと思います。正規で雇うとなるとすごくお金がかかるので、どの市町も非常勤ということで、採用されているみたいですけど、実態はどうか、担当が一番わかってみえると思います。
小島子ども子育て監：	正に今おっしゃる通りで、働き方改革と処遇改善は課題と捉えていて、それをやっていかない限り、なかなか採用に結びついていかないかなというのはあります。正規で募集をかけているんですけど、昨年と比べて応募数自身が減りました。それだけ魅力が無くなってきたのかなと、実感をしているところです。なので抜本的な改善をしないと、公立ですら、という言い方はいけないかもしれませんが、人が集まってこないという今の現状かなと思っています。
紀藤委員：	もう1点ですが、犬山市の採用は何月なんですか。
小島子ども子育て監：	今年は8月が試験でございました。
紀藤委員：	もう、早期採用ということで、7月前に決定している学生さんが、たまたま9月に教育実習に来ましたが、どこの市ですかと聞いたら江南市でした。もうどんどん青田刈りで、もう1つ大学側が言っていたのは、今は会社でもやれるし、福祉関係の仕事をしているところでも採用出来るので、小規模施設が青田刈りをしているから、5月6月で内定をもらいたい学生さんはどんどん決まっていますねと言われていています。早期採用をどんどん心がけていかないといけないと思います。ただ、私立幼稚園連盟は9月解禁ですので、9月1日を採用試験初日としています。それを守ってみんなやっているの、皆さん今悩んでいます。園の説明会には来ても、採用試験は受けてもらえないという状況。人手不足というか、逆に先に取られてしまっているというのが現状なのかなと思います。扶桑町は11月に決まると聞いていますが、そこまで待てる学生さんはなかなかいないので、早期採用を心がけていく必要があるかなと思います。
教育長：	待遇改善を含めて採用試験を行う時期も、他市町にいい人材が取られないように早めに出来れば、市の職員だけれど専門職なので、その辺りは財政、人事担当に状況をご理解いただいて、いい人材が確保できるといいなと思います。他にどうですか。
田中委員：	事業評価の内容ではなくて、46ページの丸山先生のコメントですが、「学校に必要な用品のリユース、リサイクル活動の取り組みが他地域で実践されていますが市内の取り組みはいかがでしょうか。」ということですが、もし何かあれば教えていただきたいなと思います。
神谷主幹：	犬山中学校も城東中学校も大々的に日を設けて、PTA主催で展示をして安く販売をしています。好評でした。南部中学校は充分把握できておりませんが、東部中学校でもそういうリサイクルを集めていて、販売という形ではないですけど、困っている方達に渡しているということ

	しています。販売の場を設けてはどうかという声もありました。
教育長:	城中は販売をしていて、何百円という破格の値段でした。出させていただく方も良識が皆さんおありなので、洗濯に出していただいて、すぐに使っていただける状況で学校に持ってきていただけるので。ただ、ボタンが取れそうなものはPTAで付け替えたり、そういう作業はしてありましたけど。保護者会などの保護者が学校へみえる折に、制服のリサイクルをやっていますのでどうぞということで、立ち寄っていただいて買われる方は買われていくし。以前はそれを中学校だけでやっていたのですが、実は小学校から中学校へ上がる子達も声をかけて欲しいということがあったので、校区の小学校にも声をかけさせていただいて、来年お子さんが中学校に上がる対象の保護者ですが、ご覧になられて購入される方は購入されていました。
田中委員:	売り上げはPTAの活動費のような形で運用していくというサイクルですか。いわゆる学校徴収金というものもばかにならない状況ですので、積極的にこのリサイクル以外にも体操服とか少しでもさまざまな費用についても適宜ですね。もちろん先生方が教育活動を熱心にされる一方でそこにかかる費用をかなり意識的に、出来るだけ義務教育ですので無償というところを目指して、その中の取り組みの一つとして、先生方にも率先してやっていただきたいなと思います。
教育長:	わかりました。他どうでしょうか。特によろしいでしょうか。 では、第22号議案「教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価」について、お認めいただけますでしょうか。
各委員:	異議なし。
教育長:	異議なしと認めます。この件は承認されました。
	通信及び請願
教育長:	通信及び請願はありますか。
事務局:	ありません。
	協議・連絡
教育長:	協議・連絡に移ります。 (6)「いじめ防止に向けて」は個人情報に関することですから、非公開扱いとさせていただき、全ての案件が済んだ後で行いたいと思います。予めご了承ください。 最初に「後援名義使用許可に関する報告」についてお願いします。
上原課長:	今回の報告は全部で4件ありますが、そのうち新規が1件、継続が3件です。新規の案件についてですが、テレビ番組公開収録ということで今回初めて申請がありました。目的・内容としましては、地域住民による生涯学習活動を通じて、健全交流、地域文化の発展と向上ということで、童謡コーラスの合唱会が南部公民館で行われます。岐阜テレビ、三重テレビで放送予定ということです。以上です。
教育長:	ただ今説明があったとおりです。何かご意見ご質問がおありでしたら

	<p>お願いします。特によろしいですか。ないようですので次へいきます。</p> <p>「東児童センターのリニューアル及び子育て支援センターの見直し」について、事務局お願いします。</p>
小島子ども子育て監：	<p>資料No.2をご覧ください。東児童センターが市内にございますが、このリニューアルということで、平成31年1月19日にリニューアルオープンをさせていただきます。東児童センターというところにつきましては、施設の利用者の半分以上が児童クラブの子ども達だったんですが、この児童クラブが今年度の4月1日から東小学校内で実施をしております。これに合わせて、市内の子育て支援の機能を東児童センターに集約、統合をすることによって、子育て支援のための機能を拡充するという目標で今進めております。子育て支援の機能の拡充につきましては、白丸のところに記載をしております。まず、東児童センターで行っていましたが「ぽんぽこ」という事業、これは未就園のお子さん達、親子さん達が集って、情報交換をしたり、一緒に遊んだりそんな機能ですが、城東第2子育て支援センターとあって、城東第2子ども未来園でやっております同様の事業であります。この2つを場所が近いということで、統合いたしまして、再構築をするということにいたしました。そして、この城東第2で支援センターとして使っておりました場所につきましては、福祉会館が閉館になりますので、それに伴っておもちゃ図書館を城東第2へ移転をします。そして現在子ども未来課内で行っております、ファミリーサポートセンターという事業を、東児童センターに移設します。ただし、子ども未来課でも受付が行えるよう、サービスの拡充を図りたいと思っております。そして、町全体で子育てを応援する仕組みということで、女性活躍の応援。この事業につきまして、新たに東児童センターの中で展開をしていこうと考えております。今までは、児童センターは月曜日から土曜日までの開館時間としておりましたが、新たな機能ということで、平日に一日休館日を設けますが、日曜日に開設をするという方向で見直していきたいなと思っております。以下、リニューアルの効果がうたってあり、実際にどんな改修をしたかということ、駐車場を広くしました。園庭の芝生化をしました。今月末には工事が完了しますが、建物改修をしております。0歳のお部屋、1～2歳のお部屋、そしてトイレを完全リニューアルして整備をいたしました。このようなことによって、利用者の皆さんが更に利用しやすい活動の場になっていくことを狙っております。以上です。</p>
教 育 長：	<p>今説明があったとおりですが、何かご意見ご質問はございますか。</p>
堀 委 員：	<p>はい。日曜日に開館されるというのはとても良い事だなと思いました。</p>
教 育 長：	<p>他によろしいですか。では次へいきます。</p> <p>「いぬやまランニングフェスティバル・読売犬山ハーフマラソンの応募状況」について、事務局お願いします。</p>

上原課長:	資料3をご覧ください。丁度1週間前の時点ですが、いぬやまランニングフェスティバルの窓口への申し込みは262人となっています。締め切りは明日ですが、今日の時点では、約330人に上がっております。スポーツ少年団等団体の受付は体育協会で行っていきまして、例年900人程ありますので、合わせて1200人位にはなるのではないかと考えております。読売犬山ハーフマラソンにつきましては、同じく1週間前の時点で9106人となっております。明日が締め切りとなっておりますので、ほぼ例年通り、1万人程度になるのではないかと予想しております。
教 育 長:	応募状況の説明でしたが、これについて何かご意見ご質問はございますか。特によろしいですか。では次にいきます。 「愛知万博メモリアル第13回愛知県市町村対抗駅伝の結果」について、事務局お願いします。
上原課長:	資料4をご覧ください。実際に走られた方のお名前と、参考までに今までの犬山市の記録と、近隣の江南、小牧、岩倉の順位も載せてあります。順位は38市中13位で、小学生から一般の方まで9名の方が健闘されました。私も現地へ参りましたが、皆さんよいお顔で大会を終えられましたことをご報告させていただきます。
教 育 長:	今の市町村対抗駅伝について、何かご質問はございますか。ないようですので次にいきたいと思えます。 「1月・2月行事予定表」について、事務局お願いします。
岩田主事:	主なものを読み上げさせていただきます。1月4日仕事始め、交礼会、7日犬山幼稚園始業式、授業開始。12日市民総合大学一般教養、19日、2月2日には文学部が開催されます。1月13日犬山二十歳の集い、16日1月校長会、17日から各小学校で新1年生の体験入学や入学説明会が行われます。21日1月定例教育委員会、25日1月教頭会、就職一斉選考日となっております。26日子育てフォーラムが南部公民館で行われます。30日私立高校の推薦入試が行われます。2月2日ドッチビー大会が児童センター、犬山市体育センターで行われます。3日子ども大学成果発表会が開催されます。5日から7日は私立高校の一般入試が行われます。7日犬山の4中学校で入学説明会が開催されます。9日史跡犬山城跡指定記念シンポジウムが行われます。10日いぬやまランニングフェスティバル、第7回犬山城下町おひなさまめぐりが開催されます。13日2月校長会が行われます。17日四市交歓体育大会（スキー）が行われます。18日2月教頭会が行われます。24日読売犬山ハーフマラソンが開催されます。26日2月定例教育委員会、27日犬山幼稚園お別れ遠足が行われます。以上です。
教 育 長:	来年1月・2月の行事予定ですが、何かご意見ご質問があればお伺いしたいと思えますがいかがでしょうか。特にないようですので、次へいきます。

自由討議	
教 育 長:	高木委員のほうから、学校訪問が終わったのでここでご意見をという ことですので、一言ずつお願いします。
	<p>○学校訪問について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆さん一生懸命やってみえると感じた。環境整備もきちんとされている。人的環境と言って、先生の動きや表情が子どもに与える影響が大きい。子どもに向ける先生の顔が表情のない方もいた。学校訪問という状況で緊張されているのかもしれないが、楽しい授業は先生も子ども達も表情がよい。 ・日頃から笑顔で授業をやるようにという学校長の方針が、若い先生方の表情からも実施されていると感じられ、子ども達にもよい影響を与えていると感じられた。 ・難しい事をわかりやすく説明してほしい。 ・新1年生の授業のペースを配慮してほしい。 ・特に支援学級の黒板周りは集中できるように整理してほしい。 ・鉛筆の持ち方が気になる子が多いので、低学年のうちだけでなく、中高学年になっても注意をして、直すよう指導してほしい。 ・少人数授業は同じ単元でも先生によって教え方が違うので、考え方に差が出るのではないか。先生同士で進め方の擦り合わせをしたらどうか。もう一步踏み込んで、理解に時間がかかる生徒の人数を少なくするなどやり方を考えたらどうか。 ・今年は台風などで緊急な修繕が多くあったが、優先順位は高いと思われる箇所が昨年から修繕されていなかった。優先順位を目に見えるように並べて、市全体でわかるようにすることが大事ではないか。 ・階段や廊下がめくれているところがあり、修繕の優先順位は、子ども達に危険を及ぼすかどうかで判断する必要がある。 ・今年に限ったわけではないが、小学校の理数系の科目で、科学的な観点から教え方として不安がある授業が散見された。若い先生が多いということがあるので、校内研修や授業研究など集団的に適量形成していけるような取組をしていただきたい。おそらく、多忙化解消というところにも関係してくると思う。授業の実践力を高めるということを目的に、多忙化を解消していくという観点を持っていただけたらと思う。 ・道徳が小学校で本格的に科目としては始まった。教育委員会の訪問ということもあると思うが、形式的というか、こういう流れでこうやるという形がよくわかった。先生方がもっと自由にやってもいいのかなと強く思うところで、教科書を教えるわけではないので、教科書も使いながら、先生方の独自の教材も授業研究などで検討したりして作成しながら、展開として子ども達から予想しない答えが必ず出てくるはずなので、それを柔軟に受けて、結論が特に定まらなくてもいいと思うので、自由に子ども達が主体的に取り組めるような自由な先生方

の創造力が最大限発揮できるような道徳を支持していきたい。

・道徳は、1コマで終わる必要はないので、家族も巻き込んで家庭学習と重ね合わせたりして柔軟なことをやっていくと、主体性、活動性が生まれる。教科書通り35コマを1コマずつではなく、いくつかのテーマを統合して、何コマかを連続してやるなど先生方で柔軟に考えていただければと思う。

・学校訪問をもう少しフランクに、対等に気楽になるように、そういう雰囲気を作るように持っていった方がいいかなと思う。

・子ども達の雰囲気は明るくて、挨拶もしっかりできていた。教師と子どもの関係も、暖かいよいムードだなと捉えた。どのクラスもよい雰囲気できじめはないように思えた。

・施設管理については、管理職が中心に見回って修繕が必要なところは見ていかなければいけない。児童生徒の安全に関わるものになるし、施設を長持ちさせることにもなる。

・背面黒板や掲示板をもっと活用されるといい。

・机間指導は目的を持って回り、全員の子を見て欲しい。

・先生によって指導法は違うと思うので、自分のよさを出すような指導法が見つかったら、それを続けていくことが良い授業に繋がっていくのではないかな。

・鉛筆の持ち方が悪いと姿勢も悪い。学校だけの指導ではなくご家庭でも指導が必要。

・道徳の授業の大きな要素をしめるのは資料だと思っている。教科書に準じてということではなく、効果があるものにしていただけたらと思う。

・2020年に向けてのプログラミングの授業を観た。先駆け的に取り組んでいる学校とそうでない学校があるのかなと思う。研修などでレベルアップを進めて欲しい。

・教室に入った時の生徒と先生の空気感が、年々良くなっていると感じる。

・殺風景に感じる普通教室もあったので、配慮してほしい。

・置き勉のことがあり、ロッカーを気にして見たが、中学校は小さいと感じた。空き教室の利用など工夫が必要だ。

・国語力アップという話が出ている中、先生方は普段は子ども達と上手に話をされているが、机間指導の際の言葉づかいが一語文であるのが気になった。

・委員の先生方から頂戴したご意見は、学校現場にお伝えし、改善できるところは改善するように、教育委員会もバックアップしていきたいと思う。

○障害がある子も一緒に通常学級で学ぶという研究について

・名古屋市で特別支援学級を作らず、皆同じところで学ぶという研究を行うというニュースがあった。なかなか難しいことだと思う。

	<ul style="list-style-type: none"> ・親御さんはもちろんのこと、地域を巻き込んで、ボランティアも入って支えていくという形になるのではないか。 ・何を育てるか。社会性を育てようということであれば、障害あるなしは関係なく皆で一緒にやりましょうでよいが、その子にあった学習法で学力をつけたいのなら、そういう環境でないと子ども達の学力は育んでいけない。 ・その子がどの環境で学習するのがその子のために一番よいのか、望ましいのかという視点で考えないといけない。 ・幼児教育では分けていないが、小学校に入る時に分けられる。私は学年が進むに連れて徐々に分けられるのが自然だと思うが、どの段階まで一緒にやっていけるか、ずっとやっていけるならこんなに好ましいことはないと思う。その辺り名古屋市の動きをみながら勉強したい。 ・犬山市はそういう子にも手を差し伸べて個別に学習もやっているが、そこにプラスされる教育だと捉えている。もし、今後研究が出来て、犬山市も障害のある子も一緒にやれるというスタイルにしたら、一番理想だと思う。
	そ の 他
教 育 長:	事務局、何かありませんか。
事 務 局:	ありません。
教 育 長:	これで公開案件については終了します。最初にお願ひしましたように、以後は、非公開で「いじめ防止に向けて」を行います。
	<p>「いじめ防止に向けて」 報告事案及びこれまでの継続事案についてのその後について説明後、以下の意見、説明があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少し指導を間違えると大変なことになると自覚をして、指導しなければいけない。 ・たった一言がきっかけで学校に来られなくなったという子がいるが、それまでに何か蓄積があったのではないか。 ・学校だけで解決しようとするのではなく、スクールカウンセラーの力も積極的に借りることも必要だ。
	閉 会
教 育 長:	これをもちまして、12月定例教育委員会を終了(15:09)させていただきます。

【次回開催】 定例教育委員会 1月21日(月) 13:30 201会議室